

■平成 26 年度用高等学校理科 化学 (化学 305)

平成 27 年度用教科書につきまして以下のように訂正いたします。ご迷惑をお掛け致しますこと、謹んでお詫び申し上げますと共に、ご指導に際しましてご配慮いただきますようお願い申し上げます。

(株)新興出版社啓林館編集部

訂 正 箇 所		原 文	訂 正 文	訂正理由												
ページ	行															
57	5	<u>凝固点</u> 降下と	<u>沸点</u> 上昇と	誤 記												
277	図中 文字	白金ボー <u>ド</u>	白金ボー <u>ト</u>	誤 植												
329	2	<u>エステル化</u>	<u>アセチル化</u>	誤 記												
		(<u>アセチル化</u>)	(<u>削除</u>)													
342	13-14	細胞 <u>膜</u> の	細胞 <u>壁</u> の	誤 記												
370	14	アジ <u>ビ</u> ン酸	アジ <u>ピ</u> ン酸	誤 植												
376	14	用途	用途 ^{*3}	誤 記												
	18	(<u>脚注を挿入</u>)	<u>*3 映像ディスク基板などに使われるポリカーボネート樹脂も熱可塑性樹脂に分類されている。</u>													
382	表3	(ポリカーボネート樹脂の項目を削除)														
462	右段	ポリカーボネート樹脂 <u>382</u>	ポリカーボネート樹脂 <u>376</u>													
393	図7	(右のグルコース単位) <u>②0</u>	<u>②C</u>	誤 植												
452	B表	<u>-52.96</u>	$\frac{[\text{H}_2][\text{I}_2]}{[\text{HI}]^2}$	1.76×10^{-3}	5.07×10^{-3}	1.44×10^{-2}	2.69×10^{-2}	3.76×10^{-2}	<u>-9.3</u>	$\frac{[\text{H}_2][\text{I}_2]}{[\text{HI}]^2}$	1.76×10^{-3}	5.07×10^{-3}	1.44×10^{-2}	2.69×10^{-2}	3.76×10^{-2}	誤 記
		-91.88	$\frac{[\text{N}_2][\text{H}_2]^3}{[\text{NH}_3]^2}$	2.91×10^{-9}	2.47×10^{-7}	2.24×10^{-1}	2.50×10	4.39×10^2	-91.88	$\frac{[\text{N}_2][\text{H}_2]^3}{[\text{NH}_3]^2}$	2.91×10^{-9}	2.47×10^{-7}	2.24×10^{-1}	2.50×10	4.39×10^2	
		-241.8	$\frac{[\text{H}_2]^2[\text{O}_2]}{[\text{H}_2\text{O}]^2}$	3.65×10^{-42}	1.75×10^{-31}	4.75×10^{-21}	7.80×10^{-16}	1.06×10^{-12}	-483.7	$\frac{[\text{H}_2]^2[\text{O}_2]}{[\text{H}_2\text{O}]^2}$	3.25×10^{-82}	1.01×10^{-60}	1.11×10^{-39}	3.99×10^{-29}	9.29×10^{-23}	
		-283.0	$\frac{[\text{CO}]^2[\text{O}_2]}{[\text{CO}_2]^2}$	3.68×10^{-47}	1.18×10^{-34}	1.75×10^{-22}	1.93×10^{-16}	7.71×10^{-13}	-566.0	$\frac{[\text{CO}]^2[\text{O}_2]}{[\text{CO}_2]^2}$	3.32×10^{-92}	4.61×10^{-67}	1.51×10^{-42}	2.46×10^{-30}	4.88×10^{-23}	
		-41.16	$\frac{[\text{CO}][\text{H}_2\text{O}]}{[\text{CO}_2][\text{H}_2]}$	1.01×10^{-5}	6.76×10^{-4}	3.69×10^{-2}	2.48×10^{-1}	7.29×10^{-1}	-41.16	$\frac{[\text{CO}][\text{H}_2\text{O}]}{[\text{CO}_2][\text{H}_2]}$	1.01×10^{-5}	6.76×10^{-4}	3.69×10^{-2}	2.48×10^{-1}	7.29×10^{-1}	
		-136.3	$\frac{[\text{C}_2\text{H}_4][\text{H}_2]}{[\text{C}_2\text{H}_6]}$	7.93×10^{-20}	8.53×10^{-14}	7.21×10^{-8}	6.89×10^{-5}	4.19×10^{-3}	-136.3	$\frac{[\text{C}_2\text{H}_4][\text{H}_2]}{[\text{C}_2\text{H}_6]}$	7.93×10^{-20}	8.53×10^{-14}	7.21×10^{-8}	6.89×10^{-5}	4.19×10^{-3}	
		-124.7	$\frac{[\text{C}_3\text{H}_6][\text{H}_2]}{[\text{C}_3\text{H}_8]}$	5.51×10^{-17}	2.31×10^{-8}	1.02×10^{-4}	1.13×10^{-2}	5.57×10^{-1}	-124.7	$\frac{[\text{C}_3\text{H}_6][\text{H}_2]}{[\text{C}_3\text{H}_8]}$	5.52×10^{-17}	2.31×10^{-8}	1.02×10^{-4}	1.13×10^{-2}	5.57×10^{-1}	

改善のための訂正

訂 正 箇 所		原 文	訂 正 文	訂正理由
ページ	行			
98	30	現在 <u>ほとんど行われておらず</u> , 地金	現在は <u>全ての</u> 地金	日本でのアルミニウム電解事業が終了したため
170	7	超え,	超え ^{*2} ,	より正確な表現にするため
	27-29	(<u>脚注を挿入</u>)	<u>*2 イオンの状態で全て溶けていると仮定し, 各イオンの濃度やその積の値を考える。</u>	
		(脚注の挿入に伴い, 脚注番号を変更)		
225	10	物質が <u>目</u> に	物質が <u>眼</u> に	表記の統一のため
358	19	しづきが <u>目</u> に	しづきが <u>眼</u> に	
404	3	(1918 <u>年</u> ～)	(1918～ <u>2013年</u>)	サンガー氏逝去のため